

Course number		U-LAS06 10002 LJ41									
Course title (and course title in English)		法学 Jurisprudence		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Human and Environmental Studies Professor,OBATA FUMIKO					
Group		Humanities and Social Sciences		Field(Classification)		Jurisprudence, Politics and Economics(Foundations)					
Language of instruction		Japanese		Old group		Group A		Number of credits		2	
Number of weekly time blocks		1		Class style		Lecture (Face-to-face course)		Year/semesters		2024・Second semester	
Days and periods		Tue.2		Target year		All students		Eligible students		For all majors	
[Overview and purpose of the course]											
15回の授業において、刑法、民法、行政法、訴訟法、労働法、比較法の中でも、人生を送る上で必要となる可能性の高い基本的な項目につき解説し、実際に問題に直面した際に法律学的思考方法を用いる力を養う。											
[Course objectives]											
刑法、民法、行政法、訴訟法、労働法、比較法に関する基本的事項を理解し、法律学的思考方法の素養を身につける。											
[Course schedule and contents)]											
以下の順番で、わが国の、刑法、民法、行政法、訴訟法、労働法、比較法につき、基本的な内容を概説する。日本国憲法については必要な限りにおいてその都度言及するにとどめる。											
第一 イン트로ダクション 第二 犯罪について(刑法) 第三 契約・不法行為について(民法) 第四 国・地方公共団体と市民との間の法律関係(行政法) 第五 裁判について(訴訟法) 第六 雇用関係と法(労働法) 第七 比較法 第八 まとめ											
コロナウイルス感染状況に鑑み、対面式ではなく、オンライン授業とする。zoomでの質疑応答、音声付きパワポによる基本的な事項の解説、授業時間中に行う小テストを組み合わせる予定である。毎週の具体的な内容についてはクラスまたはPandAで予告する。											
[Course requirements]											
None											

Continue to 法学(2)											

法学(2)

[Evaluation methods and policy]

原則として毎週、授業の終わりにPandAで課題を出し、その解答をPandAにより提出してもらう。また数回に1回、授業時間内に小テストを行い、PandAで解答を提出してもらう。各課題とテストの点数を合計したものに基つき、国際高等教育院のガイドラインに従って素点評価を行う。

[Textbooks]

Not used

毎回の授業で各法律の条文を用いますので、参照できるものを用意して下さい。

[References, etc.]

(References, etc.)

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

いったん理解したつもりでも、表面的な理解にとどまると、後から応用ができませんので、授業で学んだことを復習し、深く理解することを習慣にして下さい。

[Other information (office hours, etc.)]

授業の前後でもそれ以外の約束した日時でも質問を受け付けます。

火曜12時40分～